

(別紙2)

仕事と介護の両立事業取組結果

企業名	株式会社バリューソフトウェア
所在地	東京都港区愛宕二丁目5番1号
業種	情報通信業
常用労働者数	62名
事業内容	・ソフトウェアの受託開発 ・サーバー及びネットワークシステムの設計・構築
ホームページ	https://www.valuenet.co.jp/

1 相談内容や従業員ニーズ調査の結果等により判明した課題	<p>【課題1】ほとんどの社員が介護に関して喫緊に迫った問題ではないことに伴い、仕事と介護の両立についての関心や、公的介護保険制度及び社内介護に関する規定についての認知度が低い。</p> <p>【課題2】「介護のことについて職場で相談する雰囲気があるか？」の問いに対して『ある』と回答した社員が少ないため、介護が発生した際に悩みや相談事を一人で抱え込んでしまう可能性が高い。</p>
2 働き方の見直しに関する検討状況	<p>課題1、2の現状を踏まえ、まずは10月15日の全社会議にて、社員に対して、介護について相談がしやすい仕組みとして介護相談員を配置したことや、社内の介護に関する規定や公的介護保険制度についての周知、および地域の相談施設などに関する情報提供を、作成資料を用いて行う。また、作成した資料は社内グループウェアにもアップロードし、社員がいつでも確認できる状態にする。</p> <p>また、会社の介護に関する規程や運用体制について、現状における不足等はないと考えるが、今後、介護ニーズが発生した場合には、会社として、仕事と介護の両立支援としてどのような事ができるかについて、調査や討議を行った。</p>
3 仕事と介護の両立に関する取組計画	<p>【目標1】今後、介護ニーズが発生した場合に速やかに情報提供が行えるよう介護相談員は地域の介護相談・制度に関する情報提供に努める。新たに外部の研修会などで知り得たワーク・ライフ・バランスや介護に関する情報があれば随時社員に展開する。</p> <p>(計画期間等：平成27年度から全社会議等で随時実施予定)</p> <p>【目標2】希望者に対して介護相談員との面接の場を設ける。</p> <p>(計画期間等：平成27年度から面接希望者に対して実施)</p> <p>【目標3】新たに介護ニーズが発生した際には、現在の社内制度に不足等ないかについて再度見直しを行う。</p> <p>(計画期間：平成27年度から管理部にて随時実施)</p>